

Title	第八十二巻第八号目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	2009
Jtitle	法學研究：法律・政治・社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.82, No.9 (2009. 9)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-20090928-0232

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

執筆者紹介

横手慎二 法学部教授

小田義幸 武蔵野大学非常勤講師

島田志帆 京都学園大学教授

小原将照 東北学院大学教授

第八十二卷 第八号 目次

論説

朝鮮独立問題と信託統治構想

— 四 四 大 国 「 共 同 行 動 」 の 模 索

小此木政夫

現代自由主義社会における寛容

— 少 数 派 文 化 権 の 是 非 を め ぐ る 一 考 察

松元雅和

資料

フランス民法担保編における譲渡担保規定の実現

平野裕之

占領初期における食糧管理強化への模索 (一)

— 『食糧対策審議会摘録』の解説を通じて

小田義幸

バンジャマン・コンスタン 『征服の精神と篡奪

— ヨーロッパ文明との関わりにおいて』 (十・完)

堤林 剣
堤林 恵

判例研究

一 旧商法二四五条ノ二の「公正ナル

価格」の算定に当たって DCF 法

が採用された事例

商法研究会

〔商法〕 四九九 二

鑑定費用の負担方法について当事者の主張価格と裁判所の決定額との乖離率に応じて決定するのが相当とされた事例

〔最高裁判事例研究 四一九〕

民事訴訟法研究会